

うよけ 診 検 がん 受 け が

男性の二人に一人、
女性の三人に一人が
生涯のうちに
がんになる可能性がある
と推計されています。

「がん」は国民病のつ

日本では、昭和56年から「がん」が死因の第一位になっており、現在では年間30万人以上の方が亡くなっています。生涯のうちに「がん」になる可能性は、男性が二人に一人、女性が三人に一人と推計され、さらに、「がん」による死者数は、高齢化の進行と合わせて今後も増加していくものと推測されています。

秋田県
がん対策室

がん検診推進
キャラバン隊と
意見交換を行いました



■がん検診推進キャラバン隊としてスギッチも役場庁舎を訪れました。



国際的にみても低い 日本のがん検診受診率

こうした中、診断や治療技術が進歩し、「がん」の早期発見と早期治療が可能になっています。「がん」による死亡者数を減少させるためには、「がん」を早期に発見して治療することがきわめて重要です。

しかし、日本では、がん検診の受診率が20%から30%にとどまっています。これは国際的にみても非常に低い状況であるため、厚生労働省が平成19年に定めた「がん対策推進基本計画」では、平成23年度までに受診率を50%以上とする目標を掲げています。

美郷町の取り組み

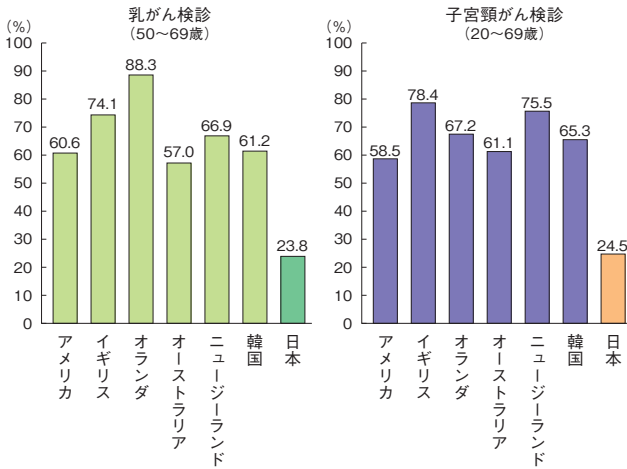
美郷町のがん検診受診率は、秋田県と全国の受診率を上回っていますが、まだ50%には達していません。美郷町では、早朝の総合健診や無料クーポン券によるがん検診を実施しています。これらの制度を活用して、自分自身の健康と家族のために、がん検診を受けましょう。

■がん検診に関するお問い合わせ先
美郷町保健センター

☎0187(84)4900

《参考文献》平成22年版厚生労働白書

■がん検診受診率：国際比較



(アメリカ)2008年調査データ、(イギリス)乳がん:2007年事業データ、子宮頸がん:2008年事業データ、(オランダ)2007年調査データ、(オーストラリア)乳がん:2006年事業データ、子宮頸がん:2007年事業データ、(ニュージーランド)2009年調査データ、(韓国)2009年調査データ、(日本)2007年調査データ
OECD Health Data 2010 - Version: June 2010
(平成22年版 厚生労働省白書より)

■がん検診受診率：美郷町・秋田県・全国比較

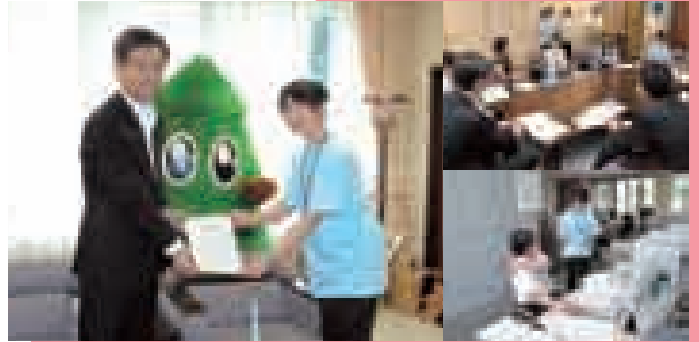
がん検診受診率(%)	美郷町		秋田県		全国
	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度	平成20年度
胃がん検診	41.4	38.8	16.5	14.7	10.2
子宮がん検診	19.9	26.5	26.5	22.4	19.4
乳がん検診	35.7	44.9	22.7	21.7	14.7
大腸がん検診	47.6	46.2	27.0	23.3	16.1
肺がん検診	—	31.5	23.6	21.9	17.8

子宮頸がん無料検診対象者のみなさまへ がん検診無料クーポン券をご利用ください!

日本のがん検診受診率を50%に上げることを目標として、女性特有のがんについて検診を無料で受診できるクーポン券を配布しています。

平成23年度は右の表内の年齢に該当する方が、平成24年2月29日までの間に1回に限り無料で受診できます。受診を希望する医療機関に電話予約し、無料クーポン券を提示して受診してください。

ご自分の健康のため、クーポン券を使って受診しましょう。



7月27日に秋田県がん対策室のがん検診推進キャラバン隊が役場庁舎を訪れ、がん検診の重要性を訴えました。キャラバン隊による県内の概況説明によると、「がん」は昭和59年から秋田県の死亡原因の1位になっており、平成21年には死亡者数が初めて4千人を超え、同年に亡くなった方の3人に1人が「がん」だったとのことです。がん検診推進員は「がん検診は健康に不安のある人だけが受けるものであると誤解されることもあります。健康な人が本当に健康だと確認するために受けるものです」と話し、定期的な検診の大切さを強調しました。意見交換では松田町長が「『がん』は早期に見つかること決して怖い病気ではなく、早期発見早期治療で元気になっている人がいることを知らせることが重要。町としても“伝える努力”を怠らないようにしたい」と話しました。その後、キャラバン隊は「受けよう がん検診」と書かれたうちわやリーフレットなどを来庁者や町職員に手渡し、がん検診について理解を求めました。

■子宮頸がん検診無料受診対象者

年齢	生年月日
20歳	平成2年4月2日～平成3年4月1日
25歳	昭和60年4月2日～昭和61年4月1日
30歳	昭和55年4月2日～昭和56年4月1日
35歳	昭和50年4月2日～昭和51年4月1日
40歳	昭和45年4月2日～昭和46年4月1日